

教材名：おいしくなあれ

主題名：みんなのために進んで働く

内容項目：B (13) 勤労，公共の精神

1 ねらい 働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働こうとする意欲を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 家や学校での自分の仕事について話し合う。

① 家や学校で、自分に決められた仕事はありますか。

- ・学校では係の仕事をしているよ
- ・家ではお手伝いをしているよ
- ・お茶碗運びや玄関掃除をしている
- ・ちょっと面倒なときもあるよ

◇ 教材を読んで話し合う。

② お父さんから手伝いを頼まれたとき、絵里はどんなことを思ったでしょう。

- ・友達との約束の方が大事だからいやだな
- ・もっと早く言ってほしいよ
- ・自分がいなくても何とかなるだろう
- ・悪いと思うけど行かない

③ ゆきちゃんと遊んでいるとき、絵里がもやもやした気持ちになったのはどうしてでしょう。

- ・自分の仕事は、誰がしているのかな、困っていないかなと、心配になったから
- ・みんなが仕事をしているのに、一人で遊んでいるのは申し訳ないなあ

④ 干し終わった軒下の柿を見て、絵里はどんな気持ちになったでしょうか。

(映像資料を視聴する。)

- ・ころ柿のカーテンいいなあ、手伝って良かった、気持ちいいよ
- ・みんなでがんばったから、たくさんのころ柿を干すことができたのだ
- ・おいしいころ柿になって、また近所の人にも喜んでほしいな
- ・来年も手伝おう

◇ 自分との関わりで考える。

⑤ 学校や地域、家庭で、仕事をして気持ち良かったと思ったことはありますか。

- ・家の玄関掃除、やる前は面倒だけど、きれいになったら気持ちいい
- ・妹のお世話をすると、お母さんが助かったとって褒めてくれるので嬉しい

◇ 教師の説話を聞く。

(児童が仕事や役割をがんばっているスライドショーでもよい。)

3 指導上の留意点及び工夫

- ・②では、友達との約束を優先させたいと思って、お手伝いを頼まれて困っている絵里の気持ちに共感し、人間理解を深める。
- ・③では、絵里の役割に対する思いについて話し合う。
- ・④では、映像教材で、ころ柿のカーテンの様子を見ながら、仕事を終えた達成感や充実感、やりがい、また役割を果たせた喜び、役に立った嬉しさを感じ取らせたい。
- ・⑤では、お手伝いから仕事にも視点を広げ、みんなのために役立とうとする意欲を高めたい。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「17 おいしくなあれ」

教材名：おいしくなあれ	
主題名：みんなのために進んで働く	内容項目：B（13）勤労，公共の精神

1 ねらい 働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働こうとする意欲を育てる。

2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 家でのお手伝いについて話し合う。

- ① 普段家でどのようなお手伝いをしていますか。（アンケート結果で確認する。）
- ・お茶碗運び
 - ・玄関掃除
 - ・風呂掃除
 - ・ちょっと面倒なときもあるよ

◇ 教材を読んで話し合う。（映像資料を視聴する）

- ② 絵里の行動で、いいなあと思ったところはどんなところでしょうか。
- ・早めに遊びを切り上げて、手伝いをしたところ
 - ・お父さんにあやまって、自分の仕事をしたところ
 - ・いつもの通り、と自分の仕事を覚えているところ
 - ・おいしくなあれって、願いを込めながらころ柿作りをしているところ
- ③ お父さんの言葉を聞いて、私はどんな気持ちになったでしょうか。
- ・おいしいころ柿を楽しみにしていてくれる人のために、がんばりたい
 - ・おいしいころ柿になるように、心を込めて仕事をしよう

◇ 自分との関わりで考える。

- ④ 絵里のように頼りにされていたり、役に立っていたりする仕事をしていますか。
- ・妹のお世話をすると、お母さんが忙しいので頼りにされています
 - ・配達係では、いつも素早く配っているので、役に立っていると思う

◇ 手紙を読む。

3 指導上の留意点及び工夫

- ・教材の内容を確認する上で、絵里が友達との約束を優先する気持ちについて簡潔に問い、共感する部分があるとよい。
- ・②では、途中で遊びを切り上げてころ柿作りの手伝いに戻った理由や気持ち、また力を合わせて自分の役割をやり遂げた達成感等、多様な考えを引き出す。それぞれの考えについて問い返して考えを深めたり、意見を分類し構造的に板書に位置付けたりするとよい。
- ・③では、②で出てきた考えと関連付けながら、働く意義について児童の考えを価値付ける。
- ・④では、みんなのためにこれからも役立つ仕事をしていきたいという意欲を高めたい。
- ・終末では、家族や、縦割り活動等行事の際に低学年からもらっておいた手紙を読むことで、働く良さや大切さを実感させたい。

4 参考資料

- ・映像資料集（小学校中学年）「17 おいしくなあれ」